

# 医学教育年表

(昭和61年4月～平成2年3月)

昭和							
61.	4.	5	日本臨床内科医会：厚生省の家庭医構 想に反対決議	61.	8.	「歯学教育の改善に関する調査研究協 力者会議」：中間まとめ	
61.	4.	19	第4回臨床研修研究会：「卒後臨床研 修のあり方」巡り討論	61.	9.	4	「家庭医懇」第3回会合：答申案を検 討
61.	5.	1	日本医師会・医療システム研究委員 会，家庭医と中間施設に関し討論	61.	9.	10	厚生省，「医療計画作成指針」全国に 通知
61.	5.	17	日医会長，生涯教育で医学部の協力を 要請	61.	10.		厚生省，「外国人医師修練研究会」，医 師法規制緩和で結論
			日医会長，外国人医師研修で厚相に要 望書	62.	1.	8	「家庭医懇」起草委が，最終報告書の 原案を提出
61.	5.	29	「家庭医懇」支援態勢小委員会が初会合	62.	2.	13	日医生涯教育推進会議“病診連携”で 提言
61.	6.	5	「家庭医懇」養成面に関する小委員会 が初会合	62.	3.	20	都道府県医師会生涯教育担当理事連絡 協議会：生涯教育制度化試行と本制度 化を巡り，意見交換。
61.	6.		日本プライマリ・ケア学会，プライマ リ・ケア医の必要な診療範囲について のアンケート結果発表	62.	3.	26	全国医学部長病院長会議，医師国家試 験に関する委員会・専門委の答申検討 (第80回)
61.	6.	1～11.30	日医の生涯教育制度化試行	62.	4.		日医産業保健委，認定産業医制度で提 言
61.	6.	19	「家庭医懇」支援態勢小委，第2回会 合：民間から意見	62.	4.	4～6	第22回日本医学会総会：“21世紀への 医学と医療”テーマに開催
61.	6.	20	厚生省「将来の医師需給に関する検討 委員会」総会，70年を目途に新視参入 10%削減再提案	62.	4.	14	日医と厚生省の共同研究事業「診療科 名等の表示に関する検討会」第6回会 合：認定医制度を巡り論議。各学会の 認定方法統一
61.	6.	20	日医，医師需給検討委最終意見に不満 を表明	62.	4.	24	「家庭医懇」最終報告書提出：“制度化” は触れず
61.	6.		日医，厚生省と共同で「外国人医師臨 床修練制度検討会」発足	62.	5.	21	日本私立医科大学協会，医学進学課程 に関する調査報告書
61.	7.	3	「家庭医懇」養成面委，第2回会合： 「家庭医カリキュラム」範囲に関する アンケート	62.	5.	26	外国医師・歯科医師臨床修練法発令
61.	7.	11～12	第9回国際ワークショップ「アメリカ における臨床医学の新しい領域— Clinical Decision Analysis」開催	62.	6.	8	厚生省「医療関係者審議会臨床研修部 会」：臨床研修見直しで本格的論議開 始
61.	7.	24	医学教育の改善に関する調査研究協力 者会議，医学教育のあり方：中間まと め	62.	7.	24～25	第19回日本医学教育学会大会：基調テ ーマ“医学教育における分化と総合”
61.	7.	25～26	第18回日本医学教育学会大会：基調テ ーマ“情報化時代の医学教育”	62.	8.	27	自民党「医療基本問題調査会」医療従 事者養成計画等小委開く
61.	8.		厚生省，臨床研修の既指定病院の視察 事業を開始	62.	9.	7	文部省「医学教育の改善に関する調査

	研究協力者会議」最終まとめ発表：医師の新規参入抑制や入試・国試等で提言	1. 5. 2	日医が医師養成で見解：入学定員の10%削減早急な達成を
62. 11. 2	全国医学部長病院長会議医師国家試験に関する委員会・専門委の答申検討(第81回)	1. 5. 15	国立大学協会、卒後研修と研究、大学院について討議
62. 11. 10	国立大学協会「医学教育の改善に関する調査研究協力者会議の最終まとめ」について検討	1. 5. 20	全国医学部長病院長会議、臨床実習の実技教育に関する要望書まとめる
62. 12.	日医・勤務医委員会が勤務医の生涯教育に関する提言	1. 6. 1	国立大学病院に「研修登録医制度」が発足へ
62. 12. 24	厚生省、外国人医師にも精神衛生鑑定医に門戸開放	1. 6. 14	医療関係者審議会臨床研修部会が意見書：全人医療をめざして臨床研修目標設定
63. 1.	大学病院が厚生省の「中間報告」に見解：外来患者制限等に反対等政府・自民党等に申し入れ	1. 6. 24~25	第12回日本プライマリ・ケア学会：「保健と医療と福祉の整合」テーマに開催
63. 2. 12	日医生涯教育推進会議、勤務医の生涯教育のあり方について見解発表	1. 6.	医療関係者審議会臨床研修部会「卒後臨床研修目標についての意見書」
63. 2. 18	国立大学協会、大学病院の外来患者制限の動きに関する対応につき協議	1. 7. 10	国立大学協会、卒後臨床研修カリキュラムについて協議
63. 3.	厚生省、医師国試の出題基準の改善へ：基礎的知識や総合診断力等を重視し、64年実施	1. 7. 14	臨床研修懇談会、中間報告作成へ
63. 3. 29	外国人医師の臨床修練指定病院が官報公告：226の大学病院等で6月スタート見込み	1. 7. 21~22	第21回日本医学教育学会大会：基調テーマ“期待される医師像”
63. 3. 31	全国医学部長病院長会議『医学教育カリキュラムの現状』発行	1. 8. 8	厚生省、医学部の定員削減で文部省に申し入れ
63. 4. 8	精神保健指定医の要件・研修等を告示	1. 9. 8	日医臨床研修懇談会、臨床研修の問題点を中間報告としてまとめ
63. 5.	日本私立医科大学協会、卒直後臨床研修に関する調査報告書	1. 11. 2	全国医学部長病院長会議、医師国家試験に関する委員会・専門委の答申検討(第83回)
63. 7. 26~27	第20回日本医学教育学会大会：基調テーマ“医学教育・卒後研修改善の方向”	1. 12. 22	学会認定医制協議会、日医などと認定医公認のため財団設立問題を協議
63. 11. 28	国立大学協会、卒後臨床研修を検討	2. 1. 9	日医・生命倫理懇談会、「説明と同意」の推進を求める報告書まとめる
平成		2. 1. 19	厚生省、21世紀へ医療供給体制の在り方発表
1. 2. 6	国立大学協会、臨床研修医の定員について協議	2. 3. 10	日医、生涯教育をテーマに医政シンポジウム開催：認定医と家庭医機能カリキュラム焦点に
1. 2. 10	日医生涯教育推進会議、家庭医機能の生涯教育に関し意見発表	2. 3.	全国医学部長病院長会議『医学教育カリキュラムの現状』発行